

Quarterly Report

四半期活動レポート

2024年01月-03月

2024

vol.14

CONTENTS

四半期活動レポート (2024年1月-3月)

P. 01 > **Fukuoka Smart City Communityについて**

P. 02 > **進捗のご報告**

▶ プロジェクト概要

P. 03 > ▶ **実施した施策**

P. 04 > ▶ **参加後アンケート**

▶ 参加者の声(一部抜粋)

P. 05 > **その他の共創プロジェクト**

「ワークショップコレクションin福岡2024」

●株式会社西日本シティ銀行

学んであそべる「ワンク」支店!

●西部ガスホールディングス株式会社

カーボンニュートラボ教室ペットボトルで風力発電をつくろう!

●株式会社グッデイ

探偵メジャーくんの謎解きワークショップ

P. 06 > ●株式会社福岡銀行

ふくぎんキッズアドベンチャーランド

●西日本鉄道株式会社

西鉄バスについて学ぼう

●特別開催! LINEとヤフーのひみつ体験クラス

LINEヤフーコミュニケーションズ株式会社

P. 07 > **定例での活動について**

▶ 全体会議(毎月1回)

▶ 「プロジェクトF」

Fukuoka Smart City Community について

次の100年も、みんなで福岡をつくるんだ

これまでの100年で、福岡は大きく成長を遂げました。

まちに誇りを持ち、よりよくするための声を唱えてきた市民、
暮らしの基盤となるサービスを生み出してきた企業、
自治体や学校も、みんなでつくってきたのが今の福岡です。

私たちFukuoka Smart City Communityは
次の100年もそうであって欲しいと願い、
みんながまちづくりに携わる場や機会をつくります。

日々、多くの市民と接する企業が集まる多様なコミュニティだからこそ、
今後ますます複雑化するまちのニーズに丁寧に向き合いたい。

デジタルに限定しない解決策をみんなとともに考え、解決していくことで、
福岡が100年先も選ばれるまちになることに貢献します。

私たちが大切にすること

市民のニーズをもとに、 持続的な地域社会貢献に 取り組む

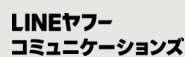
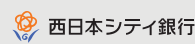
福岡に根ざす企業・自治体(オブザーバー)の共同事業体として、市民の納得・満足を追求しながら活動し続けます。

自治体/企業/市民の セクショナリズムを超える

異なる専門知識やスキル、バックグラウンドを持った企業が組織や役割を超えてより高い価値を提供します。

抽象的な議論より具体的な アウトプットを重視する

各企業のアセット活用などデジタルに限定しない柔軟なアイデアで、市民のためにできることをどんどん実行します。



※福岡市は
オブザーバーとして参画

博多や天神をはじめとする主要エリアの再開発が進む福岡のまちは、現在大きな過渡期の最中にあります。加えてコロナ禍からの回復によりインバウンド需要も再び高まりを見せるなど、変化のスピードはより一層加速しています。常に進化を続けるこのまちで、Fukuoka Smart City Community(以下FSC)は発足4年目を迎えました。私たちはこれからも、その時々まちや市民のニーズと向き合い、課題を解決したり可能性を広げたりすることを目指して施策の実施を進めてまいります。

進捗のご報告

1

「はぐくむふくおかプロジェクト」

子育て

地域コミュニティ

■子育てをテーマに市民・企業が意見やアイデアを出し合い取り組んでいくプロジェクト



「はぐくむふくおかプロジェクト」公式サイト：
<https://lin.ee/E3NWPb6/prmt/fsc/pr>

▶ プロジェクト概要

企業が子育てにまつわる7つのテーマについて市民や社員の意見・アイデアを聞きそれぞれのテーマが福岡のみんなにとってよりよいものになるような仕組み*を考え実施するプロジェクト

- *補足：
- 企業が取り入れたり、相互に横展開可能なテンプレート、ルール
 - 一般市民の方でも取り入れやすい考え方、ちょっとしたアクション、スローガン

実施事項

1. 専用LINE公式アカウント、座談会を軸に子育てに関する意見やアイデアを出し合う
2. 集まった意見・アイデアをFukuoka Smart City Community公式SNSで発信
3. 集まった意見やアイデアをもとに今後に向けた取り組みを検討

実施背景

福岡市は国内外のあらゆる人から選ばれるまちであり続けるための取り組みの一環として、子育てや教育に重点を置いています。

福岡市の予算内訳(令和5年度版)*でも、全体予算の26.8%が子供の育成や教育に割り当てられました。FSCとして福岡の企業発で、「子育て」に前向きな機運を醸成し、福岡が将来にわたって子育て世代に選ばれる街であることを目指し、福岡の地元企業として子育てを応援する取り組みです。

*出典：福岡市HP「令和5年度予算各局等見積(要求)額の状況」/2023年3月16日
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/zaisei/zaisei/shisei/5kyokumitumori.html>

意見・アイデア交換会「はぐくむ井戸端会議」

それぞれのテーマについて、企業関係者や市民と実際に意見やアイデアを出し合う座談会です。

実施日	実施内容
2024年1月11日	金融ゲームを使った家族で金融知識をはぐくむためのアイデア出し
2024年2月20日	カルタを使った子育てフレンドリーな職場をつくるためのディスカッション
2024年4月4日	金融や経済を学べるボードゲーム体験イベントの実施

実施した施策の詳細

子育て×お金の勉強

投資をテーマにしたオリジナルカードゲームで
金融知識をはぐくむためのアイデア出し

福岡銀行

×

西日本シティ銀行



テーマは「大人の悩みごとを解決する仕組みをはぐくむ」。
子育て中の保護者にとって切っても切り離せない「お金」について、楽しみながら学ぶことを目的に九州を代表する地銀2行に所属するメンバーと一緒に投資カードゲームを考えました。
座談会当日は、FSCの会員企業に所属する社員たちが一堂に会して実際にゲームを体験し、感想やアイデアを出し合いました。

なやみまテン

レポート公開中! https://note.com/fsc_community/n/n1318849e67a1



会場: GROWTH1 (株式会社福岡銀行)

子育て×職場

かるたゲーム形式でディスカッション!
子育てフレンドリーな職場づくり

福岡地所株式会社

×

西部ガスグループ

いつもの朝と、新しい明日を。



「職場の前向きな変化をはぐくむ」をテーマに、「子育てフレンドリーな職場をつくるためにできること」についてかるた(百人一首)ゲーム形式でディスカッションを実施! 「子育て中」「同僚」「マネジメント」それぞれのグループに分かれて、「職場の子育てに関する悩み」が書かれた上の句に対し、解決策を示す下の句を考えていただきました。

うながきうなぎ

レポート公開中! https://note.com/fsc_community/n/n38a1f22ec165



会場: ショールーム ヒナタ福岡 (西部ガス)

子ども×お金の勉強

金融や経済を学べる子ども向け
ボードゲーム体験イベントの実施

Goodyay

×

福岡銀行



まなぶり

「子どもの学ぶ姿勢をはぐくむ」をテーマに、金融や経済を学べる家族向けのボードゲーム体験イベントを実施! ゲームは手元の資産を4つの金融資産(現金、不動産、株式、金)に配分するところからスタート。ボードのマス目に書かれた感染症の流行や国際紛争などの世の中のイベントによって手元の資産が上がったり下がったりする仕組みです。イベントでは、福岡銀行・西日本シティ銀行の行員が、参加者の小学生に向けて投資や金融資産についてのレクチャーも行い、お金の価値や投資について遊びを通じて学んでいただきました。

レポート公開中! https://note.com/fsc_community/n/nd80440adb18b



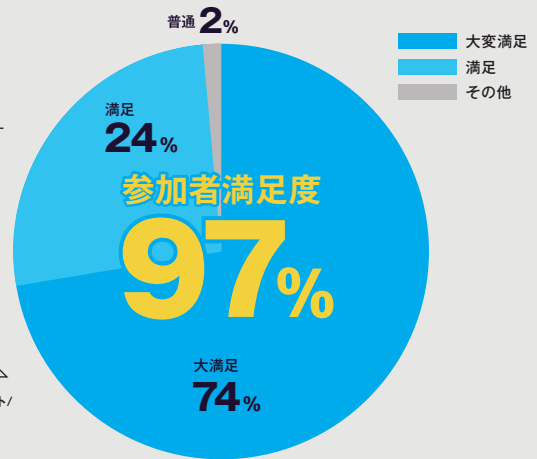
会場: GROWTH1 (株式会社福岡銀行)

▶参加後アンケート

参加者向けの事後アンケートでは
毎回大変好評をいただいています。

井戸端会議参加の満足度

出典:「はぐくむ井戸端会議」参加者に向けたアンケート/
2024年1月~3月/n=38人



▶参加者の声(一部抜粋)



会員企業社員

商品化したら金融教育をやっている団体や関係機関に紹介してみたいです!



会員企業社員

子育て中の成功体験や失敗談がゲームに生かされるともっと楽しそうです!
子供へのお金が一番の投資であり、推し活ですね。

子育て世代の「これが助かる!」を知ることができて学びになりました。



市民

投資という難しいテーマをゲームを使うことで身近に感じてもらえ
お金に対する関心を高めることができて良かったです。
計算もたくさんできて頭も使えました!



会員企業社員

子育てに対して前向きな方たちばかりで、参考になる意見が多く楽しかったです。



会員企業社員

お金について学校では学ぶ機会がなかなかないので参加してとてもよかったです。



市民



▶メディアでも話題! パパによるパパのためのばぱっと作れるごはん集
テレビ西日本「もち浜ストア」で取り上げられました!

▶アーカイブ公開中

<https://www.youtube.com/watch?v=yTHRpN6JiyI>

▶note公開中! 各回の井戸端会議の様子をnoteで紹介しています。

https://note.com/fsc_community

最新の情報は
こちらから!

はぐくむふくおかプロジェクト
LINE公式アカウント



その他の共創プロジェクト

■ワークショップコレクションin福岡2024

主催：株式会社グッデイ CANVAS

FSC会員企業：株式会社グッデイ/西部ガスホールディングス/株式会社西日本シティ銀行

西日本鉄道株式会社/株式会社福岡銀行/LINEヤフーコミュニケーションズ株式会社



こどもたちの創造力・表現力を刺激するクリエイティブ・ワークショップの全国普及と発展を目的とした大人気イベント「ワークショップコレクション」に、FSCの会員企業5社が出展しました。



探偵メジャーくんの謎解きワークショップ



経営企画部
ご担当

弊社は「探偵メジャーくんの謎解きワークショップ」と題して実施しました。ホームセンターで売っている「測る道具」を使って、探偵メジャーくんになり切った参加者が、ドーナツ泥棒を追い詰めるストーリーで、脱出ゲームを模したワークショップです。見慣れない道具の使い方を楽しく学べる企画となりました。



カーボンニュートラボ教室 ペットボトルで風力発電をつくろう！



いつもの朝と、新しい明日を。

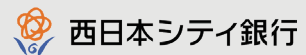


総務広報部 広報戦略グループ
ご担当

弊社ではカーボンニュートラルについて楽しく学べるコンテンツ「カーボンニュートラボ」を題材に、動画学習とペットボトル風車を使った風力発電の実験を行いました。自分で作った風車が回って明かりが灯ると、子どもたちから歓声が上がっていました。今後も未来を担う子どもたちに想いを届ける機会を大切にしていきます。



学んであそべる「ワンク」支店！ 【銀行のお仕事を体験】/【カードゲームで街づくりを考えよう】



広報文化部
ご担当

当行は段ボールで支店に似せた大きなブースをかまえ、地域の子ども向けに制服着用や1億円の重さ体験、当行が開発したオリジナルカードゲーム「街-1カード」を使った街づくりのアイデア発想、「お金のがっこう+SDGsのがっこう」などを実施しました。当行のブースは2日間で約5,000の子どもたちが訪れました。



西鉄バスについて学ぼう！



自動車事業本部
営業部 営業企画
ご担当

弊社では、燃料節減車と呼ばれる西鉄バスの特別車両を展示し、バス車内にてクイズ大会や「アイドリングストップ」の大切さについての講義を行いました。西鉄バスをより身近に感じてもらえる機会になったかと思えます。運転手さんの制服を着て、運転手席で楽しく親子で撮影されている姿が大変印象的でした。

まちに、夢を描こう。



ふくぎんキッズアドベンチャーランド



営業統括部
ご担当

福岡銀行では貯金箱づくり・硬貨磨き・VR体験を通じて子供たちがお金を身近に感じてもらう機会を提供しました。数多くのお子様に来場いただきお金のことを考えてもらうきっかけになったと実感しています。

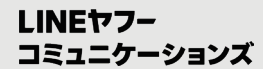


特別開催！LINEとヤフーのひみつ体験クラス



スマートシティ本部
ご担当

弊社では、LINEヤフーのコンテンツを活用した計4つのワークショップを企画しました。地域の子どもたちには、会社のことや新しいことを学んでもらいたいという思いから、初めての出展を決めました。このイベントは初めての試みでしたが、参加した社員からも日々の業務へのモチベーションに繋がり、非常に意義深いものとなりました。



主催者より



主催グッデイ



総来場者数約33,000人と、二日間を大盛況のうちに無事終えることができました。保護者アンケートでは9割の方が「また参加したい」と回答いただいております。この結果は、趣向を凝らしたワークショップを企画・準備いただいた各企業様のおかげです。今後も多くの企業様と、子供たちの笑顔あふれるこのイベントで福岡を盛り上げていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い申し上げます。



定例での活動について



※写真はイメージです

▶全体会議(毎月1回)

会員企業の担当者全員が一堂に会する全体会議を毎月1回実施。各社のアセットや知見を共有しながら、注力テーマに沿った企画や具体的な施策案についてディスカッションを行なっています。

1~3月期には以下の日程にて実施しました。

● 1月13日(木) ● 2月1日(木) ● 3月8日(木)

▶「プロジェクトF」

毎月の全体会議にて、各社持ち寄りで知見を共有するプロジェクト。今回のテーマは「自由」。

1~3月期には以下の企業が発表を行いました。

- 1月：株式会社福岡銀行
「GROWTH 1紹介・見学」
- 2月：西部ガスホールディングス株式会社
「新規事業開発に関する取り組み紹介」
- 3月：西日本鉄道株式会社
「長期ビジョン及び新規事業の取組み/スタートアップ企業との連携/X-Dream ~社内起業家育成制度~」

市民を取り巻く環境が目まぐるしく変化する昨今において、課題解決を行うための鍵は、「0→1で何か新しいサービスを創り上げていくこと」よりも、会員企業が持つ「既存のアセットやデータを有効活用し、スピード重視でアウトプットしていくこと」であると考えています。今後もFSCでは、強固な協力体制で複雑化するまちのニーズへ丁寧に向き合い、解決策を社会実装することを通して、福岡が100年先も選ばれるまちになることに貢献してまいります。

〈Fukuoka Smart City Community 概要〉

名称／Fukuoka Smart City Community

事務局所在地／福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP 博多ビル 12F

設立日／2020年10月14日

主な事業内容／市民参加型のスマートシティの実現に向けた、情報収集、情報共有、相談、イベント開催、サービス提供・開発及びPRの機会の提供

サイト／<https://fukuoka.smartcity-community.jp>